



一人一人が輝き たくましく生きる 子供づくり

# 学校だより

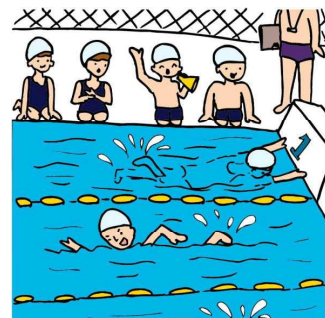
大田原市立紫塚小学校  
令和5年度8・9月号  
R5. 7. 20  
(文責：阿部)



【ホームページ】

今年も暑い夏となっております。このおたよりが届く頃には梅雨も明けているかもしれませんが、学校では毎日のように暑さ対策をしてきました。体育の授業はプールを使用してきましたが、プールサイドも暑く、水もけっこう温まっていたようです。

さて、21日から子供たち待望の夏休みに入ります。外出制限もなくなり、家族でお出かけを計画しているという児童もいるようです。ぜひこの夏休みも、健康と安全に注意して生活してほしいと思います。



## 8・9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
※ 予定は、今後変更になる場合もあります。その際はメール等で御連絡いたします。 ※ 各行事等の詳細については、学校からの文書や学年からの配布物等で御確認ください。						
<b>8/27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>31</b>	<b>9/1</b>	<b>2</b>
	夏休みを振り返る会 5時間授業	2年生6校時開始	夏休み作品展	夏休み作品展 委員会活動	夏休み作品展	
<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>
		6年生社会科見学	5年生社会科体験活動	読み聞かせクラブ活動		
<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>
			朝会(陸上大会壮行会) 5時間授業	市内小学校陸上競技大会		
<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>
	敬老の日		朝会(3年発表) 6年絵手紙教室 地域学校保健委員会 5時間授業	1～3年生交通安全教室	ふれあい紫広場(地域探検ウォークラリー)	秋分の日
<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>
			朝会(各ブロック別)	那須地区小学校陸上競技大会		

### 10月の主な行事予定

3日(火)那須地区音楽祭      6日(金)前期終業式      7日(土)～11日(水)秋休み  
 12日(木)後期始業式      19日(木)市教育祭音楽会      21日(土)PTA奉仕作業  
 24日(火)2年生遠足      30日(月)4年生社会科見学      31日(火)1年生遠足

※8月末の「学校だより」の発行はありません。次回は10月号(9月末発行)です。

# 那須地区学校体育連盟主催那須地区小学校大会

6月末から7月にかけて、那須地区小学校大会(球技大会)が開催されました。

学校対抗の大会です。本校からは、野球(奥沢小との連合)、サッカー、バレーボール、男・女ミニバスケットボールの部に参加しました。



どの部活動も、日頃の練習の成果を発揮して、那須地区(那須塩原市、那須町、大田原市)の学校と対戦しました。汗を流して一生懸命にプレイする子供たちは、皆輝いていました。応援の保護者の皆さんの声も子供たちの背中を押していました。

## 表彰



第23回大田原市小学生相撲大会	4年の部優勝	S. A
大田原市4年生以下サッカー教室優秀選手	4年	F. S
同	4年	W. K
同	4年	K. R
同	3年	K. K
青少年健全育成に関する標語	最優秀賞	5年 I. A
青少年健全育成に関する作文	優秀賞	6年 S. K
那須地区小学校大会ミニバスケットボール男子の部	優勝	紫塚小学校

## 子育てお手伝い(4)

今年の夏は、梅雨の期間中も暑くて熱中症が心配な日がたくさんありました。熱中症にならないためには水分をしっかり取ることが大切ですから、子供たちは毎朝忘れずに水筒を持って登校して来ました。

ところで、私を含めて「昭和世代」「おじさん世代」「ベテラン世代」の時代には、普段は水筒を持っていくことが許されていない学校がほとんどでした。水筒を持ってきてもよい日は、遠足の日ぐらいでしたし、水筒の中に入れてきてもよいのは、水道の水か、お湯で出した麦茶を冷ましたものぐらいだったように思います。しかも昔の水筒は今ほど保冷機能がなく、飲むときはいつもなまぬるかのように思います。今のように氷を入れて冷たくすることもなかったですし、スポーツドリンクなんてそもそもなかったと思います。(あったのかな～)

でも、意地悪で禁止されていたわけではなく、「冷たいものは体を冷やすから健康に良くない」という考えが、その当時あったからだと記憶しています。

それでもわたしたち子供はみな、暑くて喉がカラカラになります。そこは今と同じです。ですから仕方なくというか当然というか、当たり前のように、休み時間には水道の水をたくさん飲みました。休み時間には水道に列ができます。いつまでも蛇口に取りついている友達には「早くしてよ」なんて言ったりもしました。

今、お話ししたように、普段の学校に水筒を持ってきていいかどうか、水筒の中身は冷たくていいかどうかなど、その時代や世代によって経験したことや考えていることが異なっています。このような考え方などの違いを「世代間の違い」とか「ジェネレーション・ギャップ」といいますね。

ところで、「冷たいものは体を冷やすから良くない」と健康のことを気遣って水道水だけを飲むようにすすめるベテラン世代の考えと、それとは逆に、「水で冷やした水筒の水を飲んで熱中症を防ぐ方が大切だ」という若者世代の考え…。どちらの方が健康的なのでしょう。

ここでひとつ、むかしからこんなことわざがあります。「過ぎたるはなお及ばざるがごとし」。意味は、何事もやり過ぎてしまうことは、足りないことと同じように、あまり良くないですよ、ということです。

つまりどちらかの世代の言い分だけが良いということではなく、水道水をガブガブ飲むのも、冷たいものばかり飲むのもほどほどにしましょうね。ということです。

夏休み中も暑い日が続くでしょう。水分補給は大切です。適度に水分補給をして暑い夏を乗り切りましょう。

